

9. 部活動

なぜ、部活動が大切か？

今日、社会全体が激しく変化する中で、子どもたちがたくましく生きていくためには、「生きる力」を身につけていくことが大切です。「生きる力」とは、「知（確かな学力）・徳（豊かな心・人間性）・体（健康な体）」のバランスが取れた力です。子どもたちの学習と部活動のバランスが取れた生活は目標のある意欲的な生活をつくりあげ、生きる力の大きな土台づくりにつながります。学習は確かな学力を、部活動では健やかな身体と礼儀や豊かな心を育みます。

部活動で成長する

部活動は、自己選択により個性を伸ばす活動であり、共通の興味や関心を持つ生徒が、学年や学級の所属を離れて行う活動です。

この部活動を通して、子どもたちは専門的な知識や技術・たくましく健やかな身体を身につけます。また先輩・後輩の関係も含めて仲間を尊重する態度や感謝する心が育まれ、時間を守り、礼儀正しく行動するなどの基本的な生活習慣を身につけます。さらには努力することの大切さや向上心を身につけることができます。

そのような中で子どもたちは、同じ志を持つ仲間と共に、充実感と自信を持ち、様々な壁を乗り越え、より積極的に学習や生活に取り組めるように成長していきます。

部活動と学習を両立させるためには？

部活動は、子どもたちの中学校生活において、重要な位置づけとなります。子どもたちが、上手に時間を使い学習に取り組めるように環境を整え、部活動との両立が図れるように温かく声をかけ支えてあげてください。しかし、部活動と学習の両立について心配な時には、部活動顧問や学級担任と連携を取ることが大切です。



家庭教育から見た部活動とは？

家庭では、食事や睡眠といった健康面のサポートを行っていくことが重要と考えられます。また、子どもが努力している姿を、折に触れ応援したり、共感することを通して親子のコミュニケーションを深めていくことができ、思春期を迎えた子どもたちの成長にプラスに働きかけます。

以上のようなことから中学校生活における部活動は、本来の意味での生きる力を身につけていくことができます。さらに、子どもたちにより良い経験と成長をもたらす環境を与えるためにも、家庭と学校が連携しましょう。

ご家庭の理解とご協力、ご支援をお願いします。